

2024(令和6)年度
人文学研究科 障害心理学専攻 修士課程

=====

学生募集要項

=====

【募集人員】5名(一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の合計)

【出願期間】2023年9月27日(水)～10月5日(木)(必着)

【試験日】2023年10月14日(土)

【合格発表】2023年10月26日(木)

【入学手続期限】2023年11月10日(金)

【入学検定料】30,000円

【選抜試験会場】九州ルーテル学院大学



九州ルーテル学院大学大学院

本研究科は、公認心理師の国家試験受験資格の取得を希望する方のためのカリキュラムとなっています。公認心理師の国家試験受験資格の取得に必要な学部段階の資格要件を満たしている方が対象です。

教育方針

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

1. 臨床心理専門職としての専門性
公認心理師等の臨床心理専門職として支援を行うことに強い意欲を持っている人
2. 地域貢献
保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働の現場で地域貢献を志すことに強い意欲を持っている人
3. 倫理
対人支援において必要とされる基本的倫理意識(倫理観)を有する人
4. 多職種連携
(要支援者やその関係者と良好な関係を構築する基本的能力である)社会人としての常識、良好な対人スキル、積極的に他者と良好な人間関係を構築する能力を有する人
5. 科学者・実践者モデル
心理学および臨床心理学に関する基本的な知識、技能、研究の資質を有する人
6. 障がい児・者支援
障がい児・者の支援に心理学の視点を生かしてアプローチすることに関心を持っている人

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

1. 臨床心理専門職としての専門性
公認心理師試験受験資格に必要な科目を開講し、公認心理師等の臨床心理専門職として実際に支援ができる知識と技術を教育する。
2. 地域貢献
地域貢献のできる公認心理師等の臨床心理専門職を養成する。
3. 倫理
感恩奉仕を基盤としたキリスト教の伝統を体験し、また、臨床心理専門職としての倫理を学ぶ。
4. 多職種連携
他者とのコミュニケーションおよび要支援者との関係づくりのスキル、多職種連携に関する教育を行う。
本学精神保健福祉士、および特別支援教育教員養成にかかわる教員と連携し、公認心理師と精神保健福祉士、教員との連携で学ぶ。
5. 科学者・実践者モデル
エビデンスに基づく支援ができるための科学者—実践者モデルの教育を行う。
6. 障がい児・者支援
障がい児・者への支援の展開について学ぶ。

学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

1. 臨床心理専門職としての専門性
公認心理師等の臨床心理専門職として必要な知識と技術を身につけている。
2. 地域貢献
地域の現場で求められる技能・態度等を身につけている。
3. 倫理
キリスト教の伝統を体験し、臨床心理専門職としての義務や倫理を遵守できる。
4. 多職種連携
臨床心理専門職として必要な他者とのコミュニケーションスキルおよび要支援者との関係づくりのスキルを身につけている。他職種の専門家と連携して業務を行うために必要な知識やコミュニケーションスキルを身につけている。
5. 科学者・実践者モデル
エビデンスに基づく支援ができる。
6. 障がい児・者支援
障がい児・者への支援について心理学の視点を生かしてアプローチすることができる。

一 般 選 抜

(1) 出願資格

以下の a 及び b に該当する者

a. ①～⑥のいずれかに該当する者

- ① 大学を 2022 年 4 月 1 日以降に卒業した者及び 2024 年 3 月までに卒業見込みの者
- ② 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- ③ 外国の大学が行う通信教育を我が国において履修することにより、当該国の 16 年の課程を修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- ④ 我が国において、文部科学大臣が指定した外国大学日本校の 16 年の課程を修了した者及び 2024 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑤ 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

b. ①又は②に該当する者

- ① 大学等において、心理学その他の公認心理師となるために必要な科目として公認心理師法施行規則第1条で定めるものを履修して卒業又は履修中で卒業見込みの者
- ② 2017 年 9 月 15 日より前に大学へ入学した場合は、公認心理師法施行規則附則第3条に定める科目の単位を履修して卒業又は履修中で卒業見込みの者

(2) 出願手続書類 ※記入要領等の詳細については、7 ページをご参照ください。

以下の書類を本学所定の封筒に一括同封し、出願期間内に本学に持参するか、又は出願期間内に必着するように書留で郵送してください。

- ① 入学試験志願票(A・B 票)
- ② 志願票(コンピュータ処理用)
- ③ 志望理由・研究計画書(様式 1)
- ④ 出身大学(最終学歴)の成績証明書
- ⑤ 出身大学(最終学歴)の卒業証明書又は卒業見込証明書(様式 2)
- ⑥ 略歴記入票(様式 3)

(3)選抜方法

筆記試験、口述試験、学業成績証明書等の書類審査の結果を総合的に判断して選抜します。

種 別	科目・内容
筆 記 試 験	専門試験 70分 公認心理師カリキュラム学部レベルの心理学の知識
	外国語(英語)70分 ※辞書持ち込み可。ただし電子辞書の使用は不可。
口 述 試 験	志望理由・研究計画書等に基づいて、複数の教員により面接を行う。

(4)試験日程

2023年10月14日(土)	受 付	11:40～
	専 門 試 験	12:20～13:30(70分)
	外 国 語	13:45～14:55(70分)
	口 述 試 験	15:10～

※口述試験は15時10分以降です。各受験生の実施時間、場所については試験当日に指示します。

社会人特別選抜

(1) 出願資格

一般選抜に示す資格を有する者で、出願時点で2年以上の社会人の経験(就業の有無は問わない。)を有する者 ※25歳以上であること

(2) 出願手続書類 ※記入要領等の詳細については、7ページをご参照ください。

以下の書類を本学所定の封筒に一括同封し、出願期間内に本学に持参するか、又は出願期間内に必着するように書留で郵送してください。

- ①入学試験志願票(A・B票)
- ②志願票(コンピュータ処理用)
- ③志望理由・研究計画書(様式1)
- ④出身大学(最終学歴)の成績証明書
- ⑤出身大学(最終学歴)の卒業証明書(様式2)
- ⑥略歴記入票(様式3)

(3) 選抜方法

筆記試験、口述試験、学業成績証明書等の書類審査の結果を総合的に判断して選抜します。

種 別	科目・内容
筆 記 試 験	専門試験 70分 公認心理師カリキュラム学部レベルの心理学の知識
	外国語(英語)70分 ※辞書持ち込み可。ただし電子辞書の使用は不可。
口 述 試 験	志望理由・研究計画書等に基づいて、複数の教員により面接を行う。

(4) 試験日程

2023年10月14日(土)	受 付	11:40～
	専 門 試 験	12:20～13:30(70分)
	外 国 語	13:45～14:55(70分)
	口 述 試 験	15:10～

※口述試験は15時10分以降です。各受験生の実施時間、場所については試験当日に指示します。

外国人留学生特別選抜

(1) 出願資格

日本国籍を有しない者で、一般選抜に示す出願資格に該当し、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験 N1(旧 1 級)取得の者
ただし、日本の大学を卒業した者及び 2024 年 3 月までに卒業見込みの者は日本語能力試験の取得を問わない。

(2) 出願手続書類 ※記入要領等の詳細については、7 ページをご参照ください。

以下の書類を本学所定の封筒に一括同封し、出願期間内に本学に持参するか、又は出願期間内に必着するように書留で郵送してください。

- ① 入学試験志願票(A・B 票)
- ② 志願票(コンピュータ処理用)
- ③ 志望理由・研究計画書(様式 1)
- ④ 出身大学(最終学歴)の成績証明書
- ⑤ 出身大学(最終学歴)の卒業証明書又は卒業見込証明書(様式 2)
- ⑥ 略歴記入票(様式 3)
- ⑦ 日本語能力試験合格結果通知書(写し)
※公益財団法人日本国際教育支援協会発行のもの(N1) 日本の大学卒業(見込み)の者は不要
- ⑧ パスポート(写し)
※日本在住者は、在留カード(写し)又は住民票抄本の写しによって代えることができます。
- ⑨ 身元保証書(様式 4)

(3) 選抜方法

筆記試験、口述試験、学業成績証明書等の書類審査の結果を総合的に判断して選抜します。

種 別	科目・内容
筆 記 試 験	専門試験 70 分 公認心理師カリキュラム学部レベルの心理学の知識
	小論文 70 分
口 述 試 験	志望理由・研究計画書等に基づいて、複数の教員により面接を行う。

(4) 試験日程

2023 年 10 月 14 日(土)	受 付	11:40~
	専門試験	12:20~13:30(70 分)
	小論文	13:45~14:55(70 分)
	口述試験	15:10~

※口述試験は 15 時 10 分以降です。各受験生の実施時間、場所については試験当日に指示します。

出願手続書類記入要領

【一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜共通】

■入学試験志願票[A票]

志願票は、黒のボールペンで必要事項をもれなく記入してください。

出願3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm正面・上半身・脱帽の写真を貼付してください。

■受験票[B票]

受験票は切り離さずに返送先の住所、氏名及び志願者氏名欄を記入し、入学検定料の振込手続きを取り、入学試験志願票 [A票] と一緒に提出してください。受験票返送用ハガキに323円の切手を貼付してください。

■志願票(コンピュータ処理用)

HB又はBの鉛筆で記入してください。

※都道府県コードは9ページの表を参照してください。

■志望理由・研究計画書(様式1)

黒のペン又はボールペンで記入してください。

様式1は本学ホームページからWord形式をダウンロードし、作成してもかまいません。

■出身大学(最終学歴)の成績証明書

■出身大学(最終学歴)の卒業証明書又は卒業見込証明書(様式2)

■略歴記入票(様式3)

黒のペン又はボールペンで記入してください。

様式3は本学ホームページからWord形式をダウンロードし、作成してもかまいません。

【外国人留学生特別選抜のみ】

■日本語能力試験合格結果通知書(写し)

公益財団法人日本国際教育支援協会発行のもの(N1)

日本の大学卒業(見込み)の者は不要

■パスポート(写し)

日本在住者は、在留カード(写し)又は住民票抄本の写しによって代えることができます。

■身元保証書(様式4)

日本在住の保証人による証明書

黒のペン又はボールペンで記入してください。

様式1～様式4は本学ホームページからダウンロードできます。

【入学検定料の振込】

- ①入学検定料は、本学所定の振込依頼書「D票」に必要事項を記入のうえ、銀行取扱期限内に最寄りの銀行から電信扱いで所定の金額を振り込んでください。
(郵便局からの振込みは不可)
- ②銀行収納印を所定の箇所に必ず受けてください。銀行収納印がない受験票は受理できません。
- ③入学検定料は、現金では受理しません。必ず銀行から振り込み、出願手续をしてください。
- ④いったん納入された入学検定料は返還しません。

【出願方法】

- ①出願に必要な書類を点検、確認して本学所定の出願用封筒に同封し、書留で郵送してください。受験票は、受付終了後返送します。
- ②窓口持参も可(ただし、土・日を除く)(取扱時間 9:00~17:00)

【障がいのある志願者の方へ】

障がいのある志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を希望する方は、出願前の8月末までに入試課に問い合わせてください。8月末までに問合せがない場合は、対応が遅れることがあります。

【受験上の心得】

- ①試験当日、受験票は必ず持参してください。受験票がないと入室を認めませんので、紛失又は忘れた場合は、受付まで申し出てください。
- ②試験当日は、できるだけ公共交通機関を利用してください。入学試験専用の駐車場はありません。
- ③筆記試験については、開始時間から30分までの遅刻は入室を認めません。

【合格発表】

- ①受験者全員に文書により通知します。学内における合格者の掲示は行いません。
- ②電話、郵便等による可否の問合せには一切応じません。

【追加合格及び二次募集】

- ①入学手続状況、志願状況により、追加合格または二次募集を実施することがあります。
- ②実施する場合、追加合格は電話にて、二次募集は本学HP上でお知らせします。

【入学手続】

- ①合格者は、本学所定の振込用紙に受験番号、氏名等を記入し、以下の期日までに入学金を最寄りの銀行から振り込んでください。
- ②入学手続の詳細な要領は、選考結果通知書関係書類に同封します。
- ③いったん納入された入学金は返還しません。
- ④入学金を期限までに納入しない場合は、入学の意志がないものとみなして取り扱います。

提出物 ほか	納入期限及び提出期限
①入学金 150,000 円 ※本学学部卒業見込者は免除、本学学部卒業生は半額を免除	2024 年 11 月 10 日(金)
②入学者誓約書兼保証書 ※所定の用紙を使用	指定期日
③出身大学(最終学歴)の卒業証明書(様式2) ※出願時に見込証明書を提出している者のみ	
④日本語能力試験「認定結果及び成績に関する証明書」 ※6 ページ(1)の出願資格に該当する者 公益財団法人日本国際教育支援協会発行のもの(N1)	

【授業料等学生納付金】

		入学金	授業料	施設充実費	合計	納入期限
1 年次		150,000			150,000	2024 年 11 月 10 日(金)
	前期		325,000	25,000	350,000	2024 年 4 月末
	後期		325,000	25,000	350,000	2024 年 9 月末
	合計	150,000	650,000	50,000	850,000	
2 年次	前期		325,000	25,000	350,000	2024 年 4 月末
	後期		325,000	25,000	350,000	2024 年 9 月末
	合計		650,000	50,000	700,000	

●学費納入手続の詳細な要領は、選考結果通知書関係書類に同封します。

●入学金については、本学学位取得予定者は免除、本学学位取得者は半額免除とします。

【都道府県コード】(入学者選抜試験志願票記入時に参照)

0 1	北海道	1 3	東京	2 5	滋賀	3 7	香川
0 2	青森	1 4	神奈川	2 6	京都	3 8	愛媛
0 3	岩手	1 5	新潟	2 7	大阪	3 9	高知
0 4	宮城	1 6	富山	2 8	兵庫	4 0	福岡
0 5	秋田	1 7	石川	2 9	奈良	4 1	佐賀
0 6	山形	1 8	福井	3 0	和歌山	4 2	長崎
0 7	福島	1 9	山梨	3 1	鳥取	4 3	熊本
0 8	茨城	2 0	長野	3 2	島根	4 4	大分
0 9	栃木	2 1	岐阜	3 3	岡山	4 5	宮崎
1 0	群馬	2 2	静岡	3 4	広島	4 6	鹿児島
1 1	埼玉	2 3	愛知	3 5	山口	4 7	沖縄
1 2	千葉	2 4	三重	3 6	徳島	4 8	外国

公認心理師受験資格※に関する留意点

公認心理師受験資格には本研究科での学修に加えて、指定された科目を大学で修得していることが必要です。本研究科の入学資格及び入学試験においては、大学における公認心理師受験資格に必要な指定された科目を修得しているかは審査しませんので、出願者自身の責任において大学で必要な科目を修得しているかを必ず確認してください。大学で必要な科目を修得しているかは、在籍(卒業)大学に問い合わせてください。本研究科入学前の学修歴によって公認心理師受験資格が不認定となる場合、本研究科は一切の責任を負いません。

(※)公認心理師法付則第二条第三項:施行日前に学校教育法に基づく大学に入学し、かつ、心理学その他の公認心理師となるために必要な科目として文部科学省令・厚生労働省令で定めるものを修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして文部科学省令・厚生労働省令で定める者であって、施行日以後に同法に基づく大学院において第七条第一号の文部科学省令・厚生労働省令で定める科目を修めてその課程を修了した者。

本学大学院入学者選抜試験出願時の個人情報取扱いについて

出願時に志願者から提出された願書一式に関わる個人情報の改ざん・漏えいが生じないように、セキュリティ対策を講じて適正に管理します。出願にあたってお知らせいただいた個人情報の利用目的は以下のとおりです。

利 用 目 的

- 本人確認 ○出願資格確認 ○受験票及び選考結果通知発送
- 緊急時における自宅及び志願者あて照会
- 書類審査 ※参考：学生募集要項（選抜方法）

個人情報に関する問合せ先： 九州ルーテル学院大学 入試課

本学までの交通機関



<https://www.klc.ac.jp/about-us/access/>

九州ルーテル学院大学 入試課
熊本市中央区黒髪3丁目12番16号
Tel (096) 343-2095 Fax (096) 343-0354
E-mail: nyushi@klc.ac.jp